

心をつなぎ

ともに創る 茶文化のまち

宇治田原町



◇宇治田原町の概要

宇治田原町は、京都府の南部、山城の最高峰、鷲峰山の西北部に位置し、四方を山に囲まれた山間の盆地であり、中央部は平坦な耕地と丘陵地が続き、田原川が東から西へ流れ宇治川に注いでおり、町面積（58.26km²）の約80%を山林が占め、豊かな緑、澄んだ空気、美しい水に恵まれた町です。また、『日本緑茶発祥の地』としても知られています。

日本緑茶発祥の地である宇治田原町は、古くから茶業と林業で発展を遂げ、今なお閑静な田園風景が広がる緑と自然に恵まれた町で、特産物である「お茶」をまちづくりのあらゆる面に活用できる「茶文化」としてとらえ、生涯学習や地域文化、景観形成、健康づくりなどにおいて茶文化の様々な展開を図り、豊かな自然と共生する地域開発・整備を図っています。



◇国保の概況

宇治田原町の近年の人口推移は、年々減少の傾向にあり、平成23年度末で9,903人となっています。平成23年度末被保険者数は、2,597人（加入率26.2%）、加入世帯数は1,322世帯（加入率38.3%）です。

平成23年度国保財政の状況は、歳入10億4,663万円、歳出11億671万円、差引残高6,008万と赤字決算となっています。歳入歳出不足額については、次年度会計から繰上充用金を充用する非常に厳しい財政状況となっています。

<国保被保険者>

（各年度末数値）

年度	総世帯数 （世帯）	市の人口 （人）	国保加入世帯数 （世帯）	加入率 （%）	被保険者数 （人）	加入率 （%）
20	3,385	10,162	1,293	38.2	2,650	26.1
21	3,382	10,029	1,289	38.1	2,633	26.3
22	3,421	9,957	1,307	38.2	2,604	26.2
23	3,454	9,903	1,322	38.3	2,597	26.2

医療費の状況をみると、一人あたりの医療費は、平成２３年度では３２３，２５０円と、医療の高度化等に伴い増加の傾向にあり、京都府市町村平均と比較しても高く推移しています。

<一人当たり医療費>

(単位：円)

年度	一般	退職	全体	市町村平均
20	277,305	425,890	288,497	288,004
21	298,760	375,480	303,270	298,680
22	320,393	400,980	326,056	309,103
23	310,439	474,918	323,250	312,384

◇保険税収納率等の状況

平成２３年度の収納率は９４．９１％と近年の実績をわずかに上回りましたが、国保の安定的な運営に向け、さらに収納率を向上させることが重要と考えています。

収納率向上の取り組みとして新規国保加入者への口座振替の案内や、納税通知書発送時に口座振替依頼書の同封等をする等、口座振替を推進し、未納分の徴収事務については京都地方税機構と連携を強め引続き収納率の向上を図っています。

<一人当たり保険税>

(単位：円)

年度	一人当たり 保 險 税	収納率 (現年分)
20	96,869	94.75%
21	99,018	94.58%
22	95,278	94.19%
23	95,725	94.91%



◇保健事業の取組み

40歳以上75歳未満の被保険者(途中加入者も含む。)に対し、平成24年度は、7月から9月まで特定健診を実施しました。また、費用負担については1,000円(70歳以上及び住民税非課税世帯は無料)とし、対象者へ受診券等を郵送し、綴喜管内の医療機関で受診できるように案内しました。また、9月までに受診できなかった方について、11月に予備月を設け、10月中に受診勧奨通知を郵送する等受診率向上に努めています。

＜特定健診＞ (単位：人、%)

年度	対象者	受診者	受診率
20	1,615	606	37.5
21	1,628	628	38.6
22	1,647	660	40.1
23	1,647	667	40.5

特定保健指導については、保健センターの保健師による電話や訪問による個別指導や、スリムで健康事業等を活用した集団教室を実施しています。

また、本町では高血圧・糖尿病等の生活習慣病による疾病率が高いことが保健・医療の課題であり、特定保健指導の対象とならない生活習慣病等のリスクの高い方に対し、個別訪問による保健指導を実施し、重症化予防及び生活習慣の改善を進めることで、住民の健康増進を図っています。

＜特定保健指導＞ (単位：人、%)

年度	特定保健指導	対象者	受診者	受診率
20	動機付け支援	83	18	21.7
	積極的支援	27	5	18.5
21	動機付け支援	80	43	53.8
	積極的支援	20	7	35.0
22	動機付け支援	73	32	43.8
	積極的支援	33	12	36.4
23	動機付け支援	60	37	61.7
	積極的支援	31	18	58.1

被保険者の疾病予防及び早期治療を図るとともに、健康の保持増進を目的とし、人間ドックの助成を実施しています。国保に1年以上加入している方で、保険税を滞納していない35歳以上の方を対象にしています。(自己負担額3割)

<人間ドック>

(単位：人)

	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
受診者数	87	114	145	128

◇その他

医療費の削減に向けて、ジェネリック医薬品の利用促進に力を入れています。平成23年度から当初納税通知書に希望カードを同封し、平成24年3月から差額通知を実施する等、ジェネリック医薬品の普及啓発に積極的に取り組んでいます。

その他、住民の生活習慣病予防・老化予防・運動不足解消などを目的に、健康ウォーキング事業を実施しています。ウォーキング教室の開催や、ウォーキングサークルの活動をサポートすることにより、ウォーキングの継続及び住民の健康・体力増進に対する意識向上を図っています。



宇治田原町マスコットキャラクター 茶ッピー

